機車法規是非題
【日文】

分類編號欄位說明

分類編號	分類項目內容
11	肇事預防
12	交通法規
13	急救常識、大型機車
14	駕駛道德、交通安全常識及行車安全檢查與維護
15	鐵路平交道

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
001	O	いのちの尊重は、運転道徳で最も重要な一つである。運転するときは、常に歩行者に気を配り、特に年配者、子供、障害者の優先を心掛ける。	14
002	O	〝歩行者優先〞は、よい運転手の道徳的行爲である	14
003	X	交通規則と秩序を守るのは優良ドライバーではあるが運転道徳とは無関係である。	14
004	O	譲り合いと寛容さは運転者の美徳である。	14
005	O	幅員減少のところで合流するときはお互い譲り合う	14
006	O	青信号になれば通ることができるが、運転手は信号違反の人や車がないか注意しなければならない	14
007	X	前のバイクが転倒したが、かまう人が一人もおらず、自分も急いでいるので、負傷者がいても無視して現場を通り抜ける。	14
008	O	車の性能を良い状態に保つ爲に、運転する前によく点検する。運転中、歩行者や他の車両に注意するのも、運転道徳の一つである。	14
009	X	後方車に追い越されたが、埃が酷いので自分も又その車を追い越し返した。	14
010	O	むやみにクラクションを鳴らすのは、騒音の元となり、道徳的行爲とはいえない。	14
011	O	運転者に運転道徳がなければ、運転者自身の不幸であり、回りの人の不幸でもある。	14
012	O	夜間、車両が合流する場合は、前照灯を照らして減速してから合流する	14
013	X	お年寄りや身体の不自由な人がゆっくり横断していたらクラクションを鳴らして急がせる。	14
014	O	工場、学校、病院、駅、公会堂、娯楽施設・展示会場・競技場など公共の場所、或いは市内の人込みのあるところに入るときは、道路標識を見て、減速徐行する	14
015	X	運転中、不注意で歩行者にぶつかり、転ばさせた場合、その人が怪我をしていなければ、面倒なことを避けるために、ハイスピードでその場を立ち去ることができる	14

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
016	X	夜間運転するときは、距離灯を照らして警笛を鳴らし、道を譲ってもらう	14
017	X	交通警察、交通監査員が行う交通規則違反者の取締りは、余計なお世話だと言える	14
018	X	交通違反を交通警察に見つかったときは、最高速度以上で現場から逃げる	14
019	O	交通警察がいてもいなくても、道路標識、標示線、信号を守って走行する	14
020	O	工業社会では、時は金なりだが、最高速度以上で運転するのは危ない。いのちはお金より大切だということを知らなければならない	14
021	O	トンネルではライトを点け、減速、徐行し、そして、むやみに車線を変更してはいけない	14
022	O	運転には落ち着いた気持で臨む。運転中は運転に専念し、道路状況に注意する。	14
023	X	お酒を飲んだあとは、視力、聴覚、判断力共に鈍くなるが、本人は、気持がいいのだから、飲酒後もバイクに乗ってよい。	14
024	O	注意力が分散しないように、二車両並んで、喋りながら運転してはいけない	14
025	O	運転の安全とは、事故を起さず、規則に違反せず、警官の指示に従うことである	14
026	O	運転は一分一秒を争うのではなく、一分一秒気を抜かないで行う。	14
027	O	車の整備点検と交通事故には密接な関係がある。車両の各部分の点検やメンテナンスが安全運転の重要なポイントになる。	14
028	X	走行中故障が発生して、安全運転に影響が出ると考えられる場合でも、運転は続行する	14
029	O	毎日運転する前に車両の保安を確認し、メンテナンスは定期的に行う。	14
030	O	交通規則は交通秩序と交通安全の要である。規則を充分に理解し、遵守することで交通秩序と安全が保たれる。	14
031	O	パトカー隊に割り込んでオートバイを運転してはいけない	14

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
032	X	運転者に求められるのはドライブテクニックで、交通規則の遵守はそれ程重要ではない	14
033	O	交通事故の事情聴取を受けるのは、運転者の義務である	14
034	O	バイクに給油する時はエンジンを切っておく	14
035	X	バイクに給油のときは、エンジンを切らなくてもよい。	14
036	O	運転する前に、安全のために、車体の点検を行わなければならない	14
037	O	込んでいるところで駐車するときは、駐車時間や場所など地方政府の規定を守らなければならない。勝手に無断駐車をしてはいけない	14
038	X	巡回中の交通警察が、交通違反者を取り締まるのは、運転手にとって悪いことである。	14
039	O	右側前方、或いは、向かい側から合流があるときは、追い越してはいけない	14
040	O	合流、カーブ、交差点を通るときは、特に注意して運転する	14
041	O	上り急こう配・下がり急こう配では、減速徐行する。転回、停駐車や追い越しをしてはいけない	14
042	O	バイクは小さいが、勝手に進行方向を変更してはいけない	14
043	O	雨天のバイク走行は減速徐行する。	14
044	O	バイクのブレーキは、前輪後輪のブレーキを同時にかけたほうが安全である。	14
045	O	バイクは速度が速いほど、制動距離が長くなる。	14
046	O	バイクを発進するとき、車線へ入る時は予め前後左右に障害物や車両、歩行者がないことを確かめる	14
047	O	滑る道路で、車を止めるときはまず減速してからブレーキをかける。	14
048	X	追い越すときは、中央の黄色のダブルの線を越えて、反対側の車線に入ることが出来る	14
049	O	交通事故を見かけた時は、警察や派出所へ通報し救護に参加する。事故現場で何もせずに見ていてはいけない。事故を起した車両が逃げるのを見たら、派出所に通報する	14

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
050	X	反対側から車が合流してきたとき、バイクはそれを追い越してもよい。	14
051	O	バイクで事故を起したとき、当事者は直ちに派出所に通報すること。	14
052	X	バイクは小さくて軽いから、並んで走行してもよい	14
053	O	運転中は、いつでもどこでも安全に注意する	14
054	O	後の車に追い越されても、安全のために、こちらが追い越し返すことはしない	14
055	O	やむをえず急ブレーキをかけるときは、後方車の衝突を避け、同乗者の安全に注意しなければならない	14
056	O	荷物の上げおろしは、右側の道端で行い、交通の妨げになってはいけない	14
057	O	バイク運転手の基本的な教養、仁愛、譲り合い、自己制御、責任感は運転道徳の一部である	14
058	X	バイクはメンテナンスを定期に行っていれば、時間がない時などは運転の前の部品チェックを省略してもよい。	14
059	O	バイクの急ブレーキは転倒しやすいので、最高速度以内で運転するのがよい	14
060	O	カーブでは他の車と並んで走行したり、追い越したりしてはいけない	14
061	O	踏み切りでは転倒や故障で事故を起こさないように、追い越したりせず、他の車と先を争わない	15
062	O	車両が踏切で故障したり走行に障害がある時、すぐに対策を採るべきである。その順序は「踏切交差点緊急ボタン」を押す→「故障車両を踏切から移動させる」→「列車が近づいたら人員はすぐに踏切から離れる」である。	15
063	O	路地や公共の場所の出入り口では、特に歩行者の安全に注意する。	14
064	O	橋梁（きょうりょう）、トンネル、消火栓、障害物の手前、ロータリー内、踏み切り、交差点、横断歩道、快速道路でバイクが故障したときは、交通に影響しない場所まで速やかに故障車を移動させる	14

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
065	O	交差点で赤信号（黄信号）になったとき、或いは交通警察の指示で停車するときは、順番を待って停車線の内側に停車する。	14
066	X	交差点の近くで、まだ停止線を通っていない時、黄信号になったら速度を上げて、通りすぎる	14
067	O	信号のない交差点では減速して徐行する	14
068	X	信号のない交差点では警笛を鳴らせば、速度を上げて通ることができる	14
069	O	赤信号で右折専用信号がない場合は、車両の右折は禁止である	14
070	X	運転技術を見せびらかすために、片手ハンドルで喫煙してもよい。	14
071	X	疲れた状態での運転は、進行速度が遅くなるだけで、安全運転に影響はない	14
072	O	慎重な運転は、自分への安全保障の一つである	14
073	O	車間距離を充分確保していないと、前の車が急ブレーキをかけたとき、衝突する可能性が高い	14
074	O	オートバイの排気量五十CC以上で、二百五十CC以下の自動二輪車は、普通自動二輪車である。	12
075	O	オートバイの排気量五十CC以下は、普通軽量二輪車である	12
076	O	オートバイのカーナンバーを僞造、改造する。或いは僞って受領してはいけない	12
077	X	オートバイの廃棄処分は、道路監理機関に登録する必要がなく、カーナンバーも自ら保管すればよい。	12
078	O	オートバイのカーナンバーの返納や撤去は、道路監理機関に登録申請しなければならない	12
079	O	オートバイの変更、停止、再使用は、何れも道路監理機関に登録申請しなければならない。	12
080	O	オートバイの持ち主が個人名義で、道路監理機関に登録申請するときは、申請書を提出し、照合用国民身分証明書、軍人身分証明書、または居留証書を提示する	12
081	O	ノイローゼ、視力障害者、てんかん患者は、オートバイの免許取得試験に参加してはいけない	12

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
082	O	オートバイの搭載物は、長さが後部から前へはみ出してはいけない	12
083	O	オートバイの搭載物は、後輪の軸より0.5メートル以上超えてはいけない	12
084	O	オートバイの運転免許停止処分、或いは、運転免許取り消し処分の期間が満期終了するまで、オートバイの運転免許取得試験を受けてはいけない	12
085	O	不正手段で運転免許取得試験を受けた者は、受験資格を剥奪され、五年間再受験できない。また、不正手段で入手した免許は取り消される。	12
086	O	オートバイのマフラーを故意に取り外した者は重い処罰を受ける。破損したマフラーを修理せずに運転した者も処罰を受ける。	12
087	O	オートバイを運転する時は常に運転免許証と車両ライセンスを携帯する。	12
088	O	無免許の者に車両を操縦させた運転手は、三ヶ月の免許停止になる	12
089	O	交通規則を無視して横断歩道を通過し、歩行者を死傷させた場合、運転者の刑事責任は50%加算される。	12
090	X	赤信号無視の運転は、免許取り消し処分になる。	12
091	X	オートバイの搭載物は、長さが後輪の軸より二メートル以上越えなければよい	12
092	O	道路交通管理処罰条例は、交通管理を高め、交通秩序を維持し、交通安全を確保することを目的に制定された	12
093	O	運転手が死亡した場合、関係者がその運転免許を所在地の監理機関に返納する。	12
094	O	進行方向指示標示がある区間では、向かい側から来る車の車線へ進入してはならない	12
095	O	排気量250cc以上の大型自動二輪車の操縦は、大型自動二輪車の運転免許証が必要である。	12
096	X	飲酒運転で人身事故を起こした者は免許取り消しになり、むこう３年間、免許取得試験を受けることができない。	12

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
097	O	歩道を走行して、歩行者を死傷させた場合、運転者の刑事責任は50%加算される。	12
098	X	オートバイの後部座席に乗せた女性は、横坐りができる	12
099	O	並んでいる車の列に割り込んだ場合は、罰金刑のうえ減点処分となる。	12
100	O	高速車線・低速車線がない道をオートバイで走るときは、最も外側の二車線を走行する。一方通行の場合は、最も左か右側の車線を走行する。	12
101	O	二つの車両通行帯があるときは、対向車線もこちら側の車線も高速車線、低速車線の最も外側の通行帯を走行する。	12
102	X	オートバイを発進するときは、前後左右の車両や歩行者に留意しなくてもよい。	12
103	O	オートバイを発進するときは、進行中の車両や歩行者を優先する。	12
104	X	オートバイの馬力を上げるためには、マフラーを取り外すとよい。	12
105	O	横断歩道では、一旦停車してはいけない。	12
106	X	原動機付き自転車は、運転手の後ろの座席に人を乗せてはいけない	12
107	O	高速車線・低速車線がある二方向通行道路をオートバイで走るときは、高速車線と低速車線の最も外側を走行する。一方通行道路の場合は低速車線と低速車線に隣接した高速車線を走行する。	12
108	O	同じ進行方向の三車線以上の道路を走行するとき、オートバイは二段階左折をする。一方通行の右車線又は低速車線を走行してる場合は二段階左折を行い、一方通行の左車線又は低速車線を走行しているときは二段階右折をする。	12
109	X	原動機付自転車は、時速20キロを越えなければ歩道を走ることができる。	12
110	O	オートバイは、人を乗せたら、荷物を運んではいけない	12
111	O	オートバイの運転手と後ろに乗る人は、ヘルメットをかぶらなければならない。	12

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
112	O	オートバイに乗る運転手は運転前に、車両ライセンスと運転免許証を確認し、携帯しなければならない。	12
113	O	オートバイの運転は、道路標識、標示線の規定によるが、道路標識、標示線のない道や、高速車線・低速車線がない道を走行する場合は、最も外側の車線を走行する。	12
114	O	車両は曲がり道、急こう配の坂、幅員減少、橋梁、トンネル、交差点口、踏み切り、一方通行、工事中の道で、追い越しをしてはいけない。	12
115	O	オートバイで歩道を走ってはいけない。	12
116	O	進行方向制限標示、車両通行区分標示のない道路、又は道路状況の悪いところで、二車両が合流するとき、減速徐行しなければならない。	12
117	O	交通量が多い市内や、工事中の道路を通るとき、追い越してはいけない。	12
118	O	オートバイで交差点を通るとき、支線の車両は幹線の車両を優先させる。	12
119	O	オートバイで交差点を通るとき、幹線と支線との区別のないところ、又は同じ幹線或いは支線上では、左側の車両が一旦停車し、右側の車両を優先させる。	12
120	O	オートバイで交差点を通るとき、左折右折車両は直進車両を優先させる。	12
121	O	ロータリーの入り口では、既にロータリーに入っている車両を優先させる。	12
122	O	濃霧、雨・雪、薄暗い場所、或いは、はっきり見えない場所で、オートバイを運転するときは、ヘッドライトをつける。	12
123	O	空港、駅、波止場、学校、娯楽施設、展示会場、競技場、市場又はその他の公共の場所の出入口や消火栓の前にオートバイを駐停車してはいけない。	12
124	O	公務執行中の消防車、パトカー、救急車、救助工作車、ゴミ収集車、及び、郵便配達の車は、駐車する場所を制限されない。	12
125	O	病気、飲酒などで、安全運転に影響する場合、オートバイの運転をしてはいけない。	12

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
126	O	電車は左右両側からくる。どちらの電車が先に来ても、もう一方から電車が来ないことを確かめてから渡る。	12
127	O	濃霧の場合は、昼間でもヘッドライトをつける。	12
128	X	大型自動二輪車は、高速車線を通るとき、内側の車線を走行する。	12
129	O	オートバイで標識や標示のない道路を走行するとき、時速は五十キロメートルを越えてはいけない。	12
130	O	他の車両と合流するとき、相互との距離を0.5メートル以上保つ。	12
131	X	排気量二百五十CC以上の二輪の原動機付自転車は、大型自動二輪車である。	12
132	X	オートバイは横断歩道又は交差点に駐停車してもよい。	12
133	X	前の車を追い越すときは右側から速度を上げて追い越す。	12
134	O	病院、学校など公共の場所の出入り口近くでは、減速して徐行する。	12
135	O	踏み切りの標識や標示を見たら、スピードは時速十五キロメートル以下に落とす。	15
136	O	幹線支線の区分のない交差点では、左の車が右の車を優先させる。	12
137	O	縞馬模様の横断歩道に近づいたとき、警笛を鳴らしてはいけない。	12
138	O	他の車両の後について走行するときは、急ブレーキをかけた時の制動距離を置いて走る。.	12
139	O	夜間に合流する時は、相手車両の運転手がまぶしくないように、前照灯を照らす。	12
140	X	オートバイは小さくて、軽いので、疲れている時や、病気でも、運転が出来る。	12
141	O	交差点に特別信号があるときは、その指示に従う。	12
142	O	大型自動二輪車は運転手のほかに、あと一人だけ乗せることができるが、運転席の前に席をつけてはいけない。	12
143	O	方向灯は自分の進行方向を予告するものである。	12

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
144	X	オートバイの運転手と後ろに乗る人は、ヘルメットをかぶらなくてもよい。	12
145	O	オートバイの走行速度は、標誌や標示の規定によるが、標識や標示がないところでは、時速は五十キロメートルを越えてはいけない。	12
146	O	車両通行区分を指定された場所で指定以外の通行帯を走行した場合、罰金刑と、減点処分が科せられる	12
147	O	左折禁止のところでは、転回してはいけない。	12
148	O	交通警察の指揮と信号が両方あるときは、交通警察の指揮に従う。	12
149	O	オートバイのカーナンバーが紛失、又は毀損した場合、カーナンバーの再発行を申請する	12
150	O	終身免許再取得禁止処分を受けた者は、免許取得試験に参加できない。（但し特定の条件を満たし、免許停止処分を受け、欠格期間を満了した者はこの限りではない）	12
151	O	運転免許なしで小型自動車や原動機付自転車を運転した者は、罰金が科せられ、その場で運転禁止となる。	12
152	X	高速車線・低速車線の区分がない道、又は進行方向区分がない道を走行するオートバイは時速五十キロメートルを越えてはならない。	12
153	X	踏み切りの標識や標示を見たら、まず速度を時速二十五キロメートル以下に落とす	15
154	X	左折禁止では、左折はできないが、転回はできる。	12
155	O	点滅する交差点の赤信号は、車両も歩行者もまず停止しろという意味である。道路状況を目で確かめてから、進行するか止まるかを判断する。	12
156	O	踏み切りに設置された点滅する赤信号は普通の赤信号と考えてよい。車両も歩行者も停止して電車の通過を待つ。	15
157	X	オートバイのカーナンバーは、他の車両に貸したり、使用させたりできる。また、他の車両のカーナンバーをかけて運転することもできる。	12
158	X	オートバイの搭載物は、長さが後部から先へ0.5メートルはみ出してもよい。	12

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
159	X	オートバイの搭載物が、後部からはみ出す場合は、後輪の軸より1メートル以内とする。	12
160	X	免許停止処分期間中でも、運転免許取得試験の受験はできる。	12
161	X	排気量250cc以上550cc未満の大型自動二輪車は性能もよく、運転技術のある運転手なら、高速道路を走行してもよい	12
162	O	オートバイのカーナンバーを紛失した場合、警察機関にカーナンバー紛失証明書を提出し、道路監理機関にカーナンバーの再発行を申請する。	12
163	O	十四歳未満の者が、道路交通管理処罰条例に違反した場合は、法定代理人又は監護者が罰せられる。	12
164	O	アルコール濃度が規定基準を超える状態で運転して事故を起こし、死傷者を出した場合、罰金刑に加えて、運転免許の取り消し処分になり、二度と運転免許受験に参加することができない。（但し特定の条件を満たし、免許停止処分を受け、欠格期間を満了した者はこの限りではない	12
165	O	オートバイを運転中に、手持ちで携帯電話、パソコンなどの装置を使い、電話を掛ける、通話、通信など、運転に支障をきたすことをした者は、新台湾ドル1000元の罰金が科せられる。	12
166	O	走行速度は、標識又は標示に基づく。しかし道路標識や標示がない場合は、時速五十キロメートルを越えてはいけない。 また、車線や進行方向区分のない道路や二つの車両通行帯があり、低速車線を走行するときは時速四十キロメートルを越えてはいけない。	12
167	O	オートバイの走行速度は、二つの車両通行帯がある道路の低速車線を走るとき、時速四十キロメートルを越えてはいけない。	12
168	O	オートバイ運転免許には、六種類ある。原動機付き自転車免許、小型軽量二輪車免許、普通軽量二輪車免許、自動二輪車免許、普通自動二輪車免許、大型自動二輪車免許の六種類である。	12
169	O	進行方向標示に従わないで運転した場合は罰金と減点処分になる。	12
170	O	先を争って一方通行を他の車と並行走行するのは大変危険な行爲である。処罰は罰金刑と一点の減点処分になる。	12
171	O	歩道をオートバイで走行した者は、罰金と減点処分になる。	12

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
172	X	急ぐ用事で赤信号を無視した時は、罰金処分だけで済み、交通規則違反による二点の減点はない。	12
173	O	左折禁止のところで、転回してはいけない。違反者は、罰金の外に、一点の減点処分になる	12
174	X	ロータリーを回るのは面倒である。便宜を図るために、その場で直接転回してもかまわない。交通違反による減点処分はない。	12
175	O	前の車が片側へ寄せて徐行し、道を譲る動きをしないのに、強引に追い越した場合、罰金と１点の減点処分になる	12
176	X	車両運転手は交通違反による減点が、1年に六点以上あっても、一ヶ月の免許停止処分で済む。だから、交通規則を守らなくてもよい。	12
177	X	運転手は、アルコール濃度が規定基準を超えたと発見された場合、二点の減点処分になるが、罰金刑はない。	12
178	X	交通違反による減点処分は、免許証に記録されないから、交通違反をしてもよい。	12
179	X	排気量 550CC以上の大型自動二輪車は、高速道路、快速道路で同じ車線を他の車と並んで走行したり、他の車を追い越したりしてもよい。	12
180	O	排気量 550CC以上の大型自動二輪車で、高速道路、快速道路を走行する時はフルフェースタイプか顔出しタイプのヘルメットをかぶらなければならない。	12
181	O	排気量550CC以上の大型自動二輪車で、高速道路、快速道路を走っているときのタイヤトレッドの深さはすべて1ｍｍ以下であるよう車両を検査しなければならない。	12
182	O	排気量550CC以上の大型自動二輪車で、高速道路、快速道路を走っているときは、一日中ヘッドライトをつけなければならない。	12
183	O	交通事故の最大の原因の一つはスピード違反である。	11
184	X	睡眠不足で、頭がぼんやりしているが気をつければ運転してもよい。	11
185	X	車両機能が分からないということと安全運転は関係がない	11
186	O	道路交通規則を守れば、交通事故は減少する。	11

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
187	O	事故が起こる前に、合理的かつ謹慎な行動で事故を回避をすることを防衛運転と言う。	11
188	X	車に乗る前に、道路の状況を理解すことは、安全運転の役に立たない。	11
189	X	人や車の少ない深夜はハイスピードで運転してもよい。	11
190	O	夜間や雨の日に、滑る道を走行するとき、減速して徐行することは、安全運転につながる。	11
191	X	夜間運転中、対向車が前照灯をつけた場合、こちらが距離灯をつけて、安全性を高める。	11
192	O	水溜のある道では、減速して徐行する。	11
193	O	目を上げて目視距離を広げ、安全な車間距離を保つことは交通事故防止の要の一つである。	11
194	O	事故が起きたときは、すぐ停車し、事故現場を保存して、速やかに関連機関に連絡し、対応してもらう。	11
195	O	事故処理は、責任の所在を明らかにするのではなく、人命救助を最優先する。手遅れで死亡したり負傷者や損失が増大することがないようにする。	11
196	X	大きな交通事故が発生した場合、早く正常な交通に回復させるために、事故処理関連機関の指示がなくても、現場をきれいに掃除することがでる。	11
197	O	事故の和解交渉は、当事者、法定代理人、監護者又は後継人が行う。	11
198	X	事故を起こした責任が相手にあり、その相手が怪我をしているとき、面倒に巻き込まれないように、けが人を病院へ送らなくてもよい。	11
199	X	交通事故が起こった場合、意識不明のけが人を早く回復させるために、けが人を叩いたり、揺らしたりする。	13
200	O	交通事故が起こったとき、けが人を運ぶ場合、頭と足だけを持って運んではいけない。身体全体が平らになるようにして運ぶ。	13
201	X	車の運転手は、救急時の常識や技術がなくても、運転技術が優秀であればよい。	13

機車法規是非題
【日文】

題號	答案	題　目	分類編號
202	O	高速道路での交通事故は内政部警政署國道公路警察局により受理される。快速道路での交通事故は所属県、市政府の警察機関、または内政部警政署が指定した警察機関により受理される。	12
203	X	運転中、公道人員により道路や橋が封鎖されるところを無視して、邪魔されないよう加速して通るべき。	12
204	O	行こうとした道路や橋が公道人員により封鎖された場合、公道人員の指示に従い、出来る限り加速してその道路を離脱し、任意にとどまらない。	12
205	O	雨の日に山道を走行中、常に警察ラジオステーションを聞き、道路状況に気を付ける。警戒を高めて、周囲を留意し、危険な路面を走行しない。	12
206	X	道路は100%安全なので、運転する前に特に道路状況について聞かなくていいし、台風でも土砂降りでも危険はない。	12
207	O	中央気象局が豪雨警報を発表した期間、道路に落石や水位の急上昇は道路災害の兆しである。その道路を走行するのを避けて、公路機関や警察ラジオステーションに知らせて、他人の被害を防げる。	12